

資料提供	
平成26年10月24日	
担当課 (担当者)	技術企画課 (谷田・田代)
電話	0857-26-7368

鳥取沿岸の砂浜海岸復元・港内堆砂抑制に向けた技術検討委員会（第3回）の開催

本県では、美しい砂浜海岸を保全・回復させるため、平成17年6月に全国初の取組として構造物を設置しないで土砂の流れの連続性を確保する対応策（サンドリサイクルやサンドバイパス）を基本原則とした「鳥取沿岸の総合的な土砂管理ガイドライン」を策定し、同ガイドラインに基づき国・県・市町村等の各管理者が連携・協力して、従来方式の局所最適化から脱却した取組みを行い現在に至っています。

しかし、現在のサンドリサイクルやサンドバイパスは、重機や浚渫船で堆積砂を掘削し、陸上運搬又は海上運搬して、侵食箇所へ投入するという方法であり、毎年、多くの予算を費やしている上、効果的な代替策の検討が進んでいない状況です。

このため、現下の厳しい経済財政状況に配慮したコストパフォーマンスの良い技術・工法の開発・導入を目的とした技術検討委員会を2回開催し、検討してきたところです。

今回は、これまで実施してきた内容について、検証及び精査をするため、下記のとおり技術検討委員会を開催します。

記

- 日時 10月31日（金） 午後2時00分～午後4時00分（予定）
- 場所 鳥取県庁 議会棟2階 執行部控室（鳥取市東町一丁目220番地）
- 委員

まつばら	ゆうへい	松原 雄平（鳥取大学大学院工学研究科 教授）（海岸工学）
うだ	たかあき	宇多 高明（一般財団法人土木研究センター 常務理事）（海岸工学）
くりやま	よしあき	栗山 善昭（独立行政法人港湾空港技術研究所 特別研究官）（海岸工学）
さとう	しんじ	佐藤 慎司（東京大学大学院工学系研究科 教授）（海岸工学）
みやもり	ゆみこ	宮森由美子（環境省近畿地方環境事業所浦富自然保護官事務所 自然保護官）（環境）
わだ	としふみ	和田 年史（公立大学法人兵庫県立大学自然・環境科学研究所 准教授）（環境）
むらしま	かずみ	村島 一美（岩美町産業建設課 課長）（地元）

※分野、氏名 50音順。

- オブザーバー

くろいわ	まさみつ	黒岩 正光（鳥取大学大学院工学研究科 教授）
しがたに	ようこ	澁谷 容子（京都大学防災研究所 特任助教）
のぐち	ひとし	野口 仁志（独立行政法人港湾空港技術研究所 特別研究官）
みたに	ひろゆき	三谷 裕之（鳥取市農林水産部林務水産課 課長）（地元）

5 内容（予定）

- 技術検討委員会（第1回：平成24年11月7日、第2回：平成25年7月3日）の開催結果（概要）
- 福田漁港・浅羽海岸サンドバイパス（静岡県）の概要
- 新技術・新工法等の技術検討に係る事項別の進捗状況
- 簡易な移動機構を用いたサンドリサイクル・サンドバイパスの試験施工の実施状況
- 鳥取沿岸における再生可能エネルギー（特に、風力発電）の動向
- 鳥取県サンドリサイクル事業における環境影響評価について
- 鳥取方式のサンドリサイクルシステム導入の効果予測評価方法

6 その他

委員会終了後、ホームページに資料を掲示します。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=205366>

（とりネットの技術企画課のページからアクセスできます。）